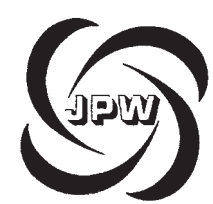


第2回中央執行委員会(Web形式)で 今後の取り組みを論議・確認する



発行所
日本紙パルプ紙加工
産業労働組合連合会
〒110-0008 東京都台東区池之端
2-7-17 井門池之端ビル2階
TEL 03-5809-0482
FAX 03-5809-0483
URL http://www.jpw.or.jp/
購読料は組合費を含む
定価2頁10円、4頁20円



2020年度活動の具体化を確認する

各委員会の具体的な取り組み

2020年8月5日、第2回中央執行委員会(Web形式)を開催し、第42回定期大会(書面審議)の点検、今年度の各種機関・委員会の構成や秋季闘争の取り組みなど主要な議題について論議・確認しました。

課題は山積しているが十分な論議のもと取り組んでいく

冒頭、挨拶した橋本中央執行委員長は「先月、初めての書面審議となった第42回定期大会で確認された運動方針に則り、これからの一年間活動を進めていくことになる。課題は山積しているが、この中央執行委員会や各委員会において十分な論議のもと取り組んでいきたいと考えているので、みなさんの協力をよろしくお願ひしたい」と述べ、次の3点について触れました。

- 【自然災害に関して】「2020年7月豪雨」により多くの方々がお亡くなりになりました。心よりの哀福をお祈り申し上げます。また、床上浸水など被災された方々に対し、
- 【安全衛生に関して】安全に関しては、第1回中央執行委員会で当該労組より報告があったとおり、残念ながら本年も「重篤災害ゼロ」を達成することが出来なかつた。
- 【新型コロナウイルス感染症に関して】新型コロナウイルス感染症については、感染の拡大が全国に広がってきている状況にある。引き続き感染防止に努めるとともに、テレワークや時差出勤等を積極的に推進し、それぞれの組合員従業員(含む)とご家族の命と健康を守る取り組みを労使で進めていただくようお願いする。

議事に入り、主要な活動報告の後、主な議題として

- ①第42回定期大会(書面審議)の点検
- ②各専門委員会の構成と開催に向けて
- ③2020年秋季闘争の取り組みについて

などを中心に論議、確認しました。

は、9月下旬からそれぞれ第1回目を開催、運動方針に沿って、活動の具体化をはかっていくことを確認しました。

- ◎組織財政委員会
 - 組織拡大活動(構内関連の組織化、継続雇用者の組合員化の推進など)
 - 綱領の点検、規約・諸規定の整理
 - 男女平等参画の取り組み(女性フォーラムの企画・開催)
 - 地本(関東ブロック含む)活動の充実 など
 - ◎労働政策委員会
 - 春季生活闘争・秋季闘争の取り組み強化
 - 2021春季生活闘争産別要求方針と要求基準の検討
 - 「労働条件実態調査」内容充実
 - 産業政策を含めた政策活動に向けた取り組み(日本製紙連合会および他産別との連携)
 - 産業政策の提言
 - 紙パ連合会支持議員(参議院議員)との連携による産業政策活動の推進
 - 日本製紙連合会との連携
 - ◎安全衛生委員会
 - 災害撲滅に向けた安全活動の推進と強化
 - 労働災害事例の水平展開による類似災害防止に向けた取り組み

- ◎新型コロナウイルス
 - 新型コロナウイルスなど感染症の拡大防止に向けた取り組み
 - セーフティーウィークの取り組み
 - 安全と健康を考慮するシンポジウムの開催
 - 事業場での安全衛生委員会開催
 - 安全意識の高揚に向けた取り組み
 - 日本製紙連合会労務部、他産別・友誼団体との連携 など
 - 環境保全活動
 - 連合エコライフ21の取り組み
 - SDGsに関わる取り組み(日本製紙連合会との連携) など
 - ◎教育広報委員会
 - 労働講座(セミナー)の開催
 - 次代を担うリーダーの人材育成
 - 広報活動(機関紙、ウエイクアップ、ホームページ)の充実
 - ◎中小労働委員会
 - 中小組合学習会の検証と内容の充実
 - 各地本・地域で「中小組合学習会」を開催し、本部役員の派遣強化
 - 2021年度「Sグループレッスン」開催に向けた内容の検討

- ◎福祉経済活動
 - パピルス年金の説明会の実施(ホームページも含め広報活動の強化)
 - 長期家族サポート制度・職場復帰サポート制度の組合員への説明会の実施
 - 団体生命共済統一制度へ結集を含めた促進活動などの内容について説明し、意見交換後に確認した。
- ◎紙パ連合一助け合いカンパの取り組み状況
 - 0年7月豪雨災害に対する緊急カンパへの対応後、全体で確認した。
 - 2020年6月1日〜7月31日となっているが、それ以降も逐次受け付けていくことも併せて確認した。

2020年秋季闘争の取り組みについて

2020年秋季闘争の取り組みの内、未定となっていた第1回中央闘争委員会(10/1)、日本製紙連合会労務部への申し入れ(10/20)の日程、Sグループ会議の開催方法について提起した後、全体で確認した。

その他の取り組みについて

引き続き連合「2020年7月豪雨災害に対する緊急カンパ」への対応後、全体で確認した。中央女性集会への対応については提起した後、パピルス年金の利回りについて報告し、それぞれ全体で確認した。

令和2年1月16日厚生労働省は日本国内で初となる新型コロナウイルスの検出がされたことを発表しました。あれから7か月余り、今や世界各国で感染が広がっており、連日新規感染者の報道がなされている。▼内閣府が発表した4〜6月期GDP速報値は、1〜3月期から7.8%減、年率換算で27.8%減った。これはリーマンショック後の09年1月〜3月期の年率17.8%減を上回る戦後最大の落ち込みである。個人消費を中心に経済活動が広く滞った結果であろう。▼その一方、テレワークやWeb会議システムなど、このような事態に直面したからこそ発生した取り組みや技術もあり、新しい生活様式に沿った市場やニーズが生まれてきている。必需品となったマスクの新品や新素材などだ。▼社会は経済活動と感染拡大防止両立という困難な課題を抱えており、我々労働者はその中で自分たちの生活を維持していかねばならない。先行きの見えないうちからこそ、一人ひとりが出来るかを考え、行動することが必要かもしれない。(関東ブロック幹事・勝又浩介)

パピルス年金

2019年度実質利回りのお知らせ

紙パ連合パピルス年金共済の予定利率および配当率が確定しましたのでお知らせいたします。

2019年度実質利回り			
4社合計	予定利率	配当率	実質利回り
・明治安田生命 ・富国生命 ・日本生命 ・住友生命	1.256%	0.138%	1.394%

※ 2019年度の実績利回りは、**1.394%**となりました。

【参考】
※2018年度の実績利回り：1.504%
※2017年度の実績利回り：1.382%



第71回 全国労働衛生週間

10月1日～10月7日 (準備期間9月1日～9月30日)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、いわゆる「三つの密」、(①密閉空間(換気の悪い密閉空間である)、②密集空間(多くの人々が密集している)、③密接空間(お互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる))を避けることを徹底しつつ、全国労働衛生週間に取り組もう

令和2年度全国労働衛生週間実施要綱では、10月1～7日を本週間、9月1～30日を準備期間として「みなおして 職場の環境 からだの健康」をスローガンに、事業場における労働衛生意識の高揚を図るとともに、自主的な労働衛生管理活動の一層の促進を図ることとしています。

【実施する項目】
全国労働衛生週間(10月1～7日)

- 事業者又は総括安全衛生管理者による職場巡視
 - 労働衛生旗の掲揚及びスローガン等の掲示
 - 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症等による事故等緊急時の災害を想定した実地訓練等の実施など
 - 石綿による健康障害防止対策に関する事項
 - 受動喫煙対策に関する事項
 - 治療と仕事の両立支援対策の推進に関する事項
 - その他の重点事項など
- ＊労働安全週間の実施要綱(厚生労働省)より抜粋

『地元のお祭り』

トークラリー

王子マテリア労働組合・祖父江支部

本山和雄

愛知県稲沢市には「国府宮はだか祭り」という伝統あるお祭りが毎年旧暦正月の13日に行われ、皆さんから託された祈念を込め



子供たちと記念撮影

た布を結びつけた「なおい笹」を身代わりとして担ぎ込み、厄除けを祈願します。当日は数千人の裸男たちが集まり、参道には数万人の見物客が詰めかける一大イベントです。参加は自由ですが、祖父江で生まれ育ち、地元で染まった私は何の迷いもなく、前厄から5年連続で参加しています。ただし真冬のため



なおい笹を担ぐ裸男たち

言葉に表せないくらい寒いのですが「なおい笹」を奉納した時の充実感と達成感は病みつきになってしまいました。来年は新型コロナウィルスの影響で開催が危ぶまれますが、開催されましたら、ぜひ見物から始めて見てください。その翌年には、私と同じ裸男として参加したくなること間違いなしです。

加盟組合の紹介

新東海ロジスティクス労働組合



後列左より 佐々木執行委員、宮地執行委員、森下執行委員、杉山執行委員
前列左より 伊藤副委員長、深田書記長、小川委員長、良知執行委員

- 組合の設立 2017年10月
- 所在地 静岡県島田市
- 組合員数 64名
- 執行部の構成 執行部8名

【組織紹介】

当労働組合は、2017年10月にテクノサポートとTOSが合併して発足し3年目になります。労働組合結成から長く連合静岡の直加盟で活動していましたが、東海地本より紙パ連合加入の要請があり、昨年2月開催の定期大会で承認を受け、紙パ連合第41回定期大会で加盟の確認を頂き、9月に正式に加盟致しました。当労働組合は、新東海製紙島田工場内にあり、「特種東海製紙労働組合島田支部」、同時に紙パ連合へ加盟した「トライフ労働組合」の2労組と共にグループ労働組合として合同での安全啓発や意見交換会を定期的に開催し、グループ労組としての交流を深めております。今後も継続的組合活動を行っていきたく思います。

【地域紹介】

島田市は、静岡県の中部に位置します。市内には大井川が流れ、その大井川に架かる蓬萊橋は世界一長い木造歩道橋で、長さは約900mもあり、ギネスにも認定されている観光施設です。お近くに立ち寄られた際には、是非一度渡ってみては如何でしょうか。

日本理化学製紙労働組合



後列左より 今村執行委員、生田執行委員、長嶋執行委員、百瀬執行委員
前列左より 土肥副執行委員長、村上執行委員長、遠藤書記長

- 組合の設立 1960年
- 所在地 静岡県静岡市
- 組合員数 44名
- 執行部の構成 執行部7名

【組織紹介】

当労働組合は、1960年に設立され今年で結成60周年を迎えます。現在の組合員数は44名と小規模ではありますが、これまで関係団体主催行事への参加や親睦会の開催等、様々な活動を行って参りました。2019年7月開催の、紙パ連合第41回定期大会にて加盟の確認、同年9月には加盟後初となる定期大会で、組合員から今後の活動方針について承認を得ました。今では各関係団体主催の定期総会、各種講習会等に参加し、執行部として必要なスキルアップを図っています。今後の抱負として、執行部が一丸となり、組合員が満足して働ける労働環境の実現および組合員とその家族のより一層の生活の向上に向けて活動して参ります。

【地域紹介】

静岡市は静岡県のほぼ中央に位置し、東には富士山、南には駿河湾が望めます。また、市内には世界文化遺産の構成資産の「美保の松原」があり、さらに久能山東照宮や駿府城、登呂遺跡といった歴史由緒ある建造物が観光名所となっています。ぜひ一度お越しください。